



沖縄・喜如嘉

喜如嘉(きじよか)

伊丹市立工芸センター

BASHOFU 芭蕉布 今昔展

二〇二四年六月十四日[土]—七月十三日[日]

開館時間 10時～18時(入館は17時30分まで)

休館日 月曜日(祝日の場合翌日)

入場無料



主催：伊丹市立工芸センター

〔公益財団法人 伊丹市文化振興財団・伊丹市〕

協力：喜如嘉の芭蕉布保存会

喜如嘉芭蕉布事業協同組合

芭蕉布織物工房

後援：沖縄県

沖縄・喜如嘉

itami



芭蕉布

今昔展

芭蕉布の過去・現在、
そして未来が見えてくる

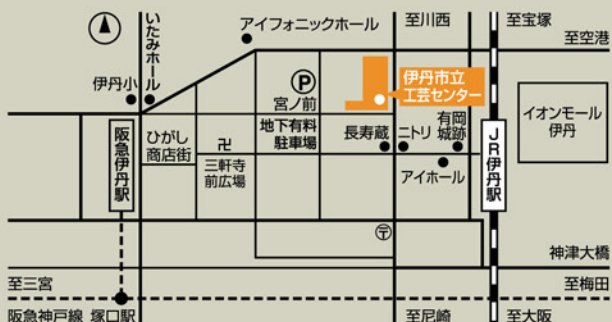


沖縄を代表する染織物の芭蕉布。琉球王朝時代より王家の衣装から庶民の普段着にまで広く使われていました。

戦争によって途絶えかけた芭蕉布ですが、戦後、沖縄本島北部に位置する大宜味村 喜如嘉(おおぎみそんきじょか)で平良敏子氏をはじめとする女性たちによって復興をとげました。

芭蕉布づくりは、原料である糸芭蕉の栽培から、糸を績(う)み、色を染め、一反の布に織り上げるまで、大変な手間と根気のいる仕事です。

今回の「芭蕉布今昔展」では、新作はもちろんのこと、実際に使用されていた歴史ある芭蕉布を一堂に展示。何百年も守り伝えられてきた喜如嘉の女性たちの情熱と心意気を感じながら、芭蕉布の素晴らしさ、そして、未来が見えるような展覧会になればと思っています。



【関連企画】 ※いずれも申込不要

講演会「芭蕉布あれこれ」

6月14日(土) 14:00～ 無料

平良美恵子(喜如嘉芭蕉布事業協同組合 理事長)
芭蕉布の歴史からよもやま話まで、楽しくお話しして下さいます。

実演会「^{うー}芋績み」

6月15日(日) 14:00～ 無料

「芋(うー)」とは糸芭蕉の繊維のこと。滅多に見ることのできない「芋績み」(糸をつなく作業)をこの機会にぜひご覧下さい。

「弦楽四重奏コンサート」

7月5日(土) 14:00～ 無料

出演：串田えがく(Vn)・孔祥苓(Vn)・横山智美(Vla)・野田祐子(Vc)

伊丹市立工芸センター

〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前2-5-28
TEL:072-772-5557 FAX:072-772-5558
HP: <http://mac-itami.com>

阪急：伊丹線伊丹駅下車 北東へ徒歩約9分
JR：宝塚線伊丹駅下車 北西へ徒歩約6分
※駐車場はございませんので、宮ノ前地下駐車場(有料)をご利用ください。